

# やどいきようちえん

## 探検活動 おたまじゃくしを探しに

「おたまじゃくしいっぱいいるところ知ってるよ!」というきつぺいさんのつぶやきから、マス釣り場付近の川原へおたまじゃくし探しに行くことになりました。



も のとこころに  
かくれてる!



あ! いた~!!

水の中を覗いてみると、たくさんのおたまじゃくしが一斉に広がっていく様子に子どもも大人も大喜び。最初は道具や材料を使って捕まえていましたが、慣れてくると手で捕まえることに挑戦する姿が見られました。「逃げるのが早くて捕まらない」と苦戦しながらも粘り強く取り組んでいく中で、次第にコツをつかみ自分たちで捕まえることができるようになりました。また、おたまじゃくしは石の下に隠れていることや静かな場所に集まることなどに気付き友達と協力したり声を掛け合ったりしながら捕まえることを楽しんでいました。

友達と話し合い取り組んでいるときは、少し離れたところから見守ることで子ども同士のかかわりが育ってきています。



気を付けてね~!



また会えますように!!

「おたまじゃくしを飼ってみたい」という願いから始まった飼育活動。年中、年長さんが中心となり育て方や特性などを調べ、伝え合いながらみんなで育てていく様子が見られました。かえるになるまでの過程を観察することができたという経験を活かし、今ではモリアオガエルの飼育へと発展していきます。



ぶにぶにしてる...



こんなかえるになるんだ!



ここからでてくるんだ!!

不思議に思ったり、知りたくなったりした時には自分たちで調べる力が身につけてきています。

## だんごむしとの出会い...

生き物への興味関心が高い子どもたち。中でもだんごむしが大人気の様です。友達と大きさを比べたり捕まえた数を数えたりと毎日楽しんでだんごむし探しをしています。慣れた手つきで捕まえる年中、年長さんに対して、恐る恐る触ってみる年少さんの姿が…。はじめは「丸くならないと触れない」と言う子もいましたが、捕まえただんごむしを見せてもらったり一緒に観察したりしていくにつれ、触ることへの抵抗がなくなり今では6人全員触ることができるようになりました。

「この黄色いてんてんって何だろう」という年中児のつぶやきから図鑑を使って調べることになりました。その結果“黄色い模様がついてるとメス、ついていないとオス”ということを知り、だんごむし探しがより楽しくなったようです。この知識は年少さんまで浸透し、見つけると性別を確認し伝え合う姿が見られています。



このこおきいね~!



あ! おんなのこだ!